

LION news

2021/1/26
第1454回例会

第1453回 新春例会

1月12日(火) 尾山神社で新年初祈願、金沢ニューグランドホテルにて新春例会が開催されました。今年の新年初祈願は密を避けるため、長寿、年男、理事会メンバー、各委員長での参拝となりましたが、桑島会長と長寿の若林佳生L. 年男の浦田兼一郎L. が玉串奉納を行い、クラブの繁栄とメンバーの健康を祈願して頂きました。



新春例会では、新春に相応しくお琴と踊りで例会がスタートしました。会長挨拶では、桑島会長より「新年あけましておめでとうございます。皆様方にはお健やかに新年をお迎えなられたこと心よりお喜びを申し上げます。大雪とコロナ禍の中での新春例会ですが、健康第一で警戒レベルを上げたり下げたりしながら進めてまいりたいと思います。先程尾山神社にて長寿・年男の方々とは新年初祈願をしてまいりました。依然としてコロナが続いておりますが、低温・乾燥・人口密度の三つが重なるとコロナが増えるのかなと思います。北陸は感染者が少ないのは雪による高湿度が影響しているのかもしれませんが、今年の大河ドラマ主人公の渋沢栄一の著書『論語と算盤』を読んでおりますが、その中にライオンズにも当てはまる文言がありましたので紹介します。『如何に自ら苦心して築いた富にした所で、富はすなわち、自己一人の専有だと思ふのは大なる見当違いである。要するに、人はただ一人のみにては何事もなし得るものでない。国家社会の助けによって自らも利し、安全に生存するもできるので、もし国家社会がなかったならば、何人たりとも満足にこの世に立つことは不可能であろう。これを思えば、富の度を増やせば増やすほど、社会の助力を受けている訳だから、この恩恵に酬ゆるに、救済事業をもってするがごときは、むしろ当然の義務で、できる限り社会のために助力しなければならぬ筈と思う。』皆様もステイホームの中で渋沢栄一の本をお読みいただければと思います。今年も健康第一で“共に考え”“共に奉仕し”“共に楽しむ”ことを運営方針としてまいりたいと思います



のでよろしくお願い致します。」とご挨拶いただきました。

～今月の金澤神社 明治天皇の詩～

『あらたまる 事の始めにあひまし

みおやのみよを 思ひやるかな』

《新入会員入会式》

この度、中村吉輝法律事務所の中村吉興氏が入会され、入会式が執り行われ、参加者全員でスタンディングオベーションでお迎え致しました。新しいメンバーの誕生を心より歓迎致します。



《各種報告・PR 事項》

青少年育成委員会委員長永野琢也 L.より初春書き初め大会、こどもかるた大会について報告がありました。

「2月7日開催予定の初春書き初め大会、こどもかるた大会は、中止も含めた延期を検討しております。全国的なコロナ感染者増加により、開催は控えた方が良いと思います。書き初めの参加者も例年の1/3と少なく今回は大事をとって延期とさせていただきます」

《在籍周年記念表彰》

- ◎祝30周年 越田正人L.
- ◎祝20周年 野村正典L. 内山祥一L.
- ◎祝15周年 堀岡昭夫L. 小川榮一L.



皆様おめでとうございます。代表して、内山祥一L.よりご挨拶がありました。

《長寿・年男》

- ◎長寿(古希) 桑島敏彰L. 若林佳生L.
- ◎年男(昭和12年) 浦田兼一郎L. (昭和24年) 林達博L. 細川外茂治L. (昭和36年) 野村正典L. (昭和48年) 荒木博文L. 加藤明裕L. 村上博丈L.

皆様おめでとうございます。古希を代表して、若林佳生L.そして年男を代表して、浦田兼一郎L.よりご挨拶がありました。



(記事：計画委員会)